

2017年7月

松山理事長が観光立国タウンミーティング in 沖縄に登壇しました

7月18日（火）に那覇で行われた観光立国タウンミーティングの講演およびパネルディスカッションに松山理事長が登壇しました。講演では、「沖縄観光への提言」のテーマで日本政府観光局（JNTO）から沖縄に向けた期待として、「欧米豪・富裕層・MICEの取り込み」、「「ビーチ」×「何か」の付加価値形成」、「沖縄ブランドの確立」と「サステナブルな観光地域作りの推進」の4点を主なメッセージとして発信しました。

後半は、日本旅行業協会（JATA）の田川会長、沖縄県文化観光スポーツ部嘉手苺部長、トリップアドバイザー牧野代表取締役と共に「世界から選ばれる国際リゾート地 沖縄になるために」について、琉球放送の比嘉氏の進行のもと、パネルディスカッションが行われ、世界のビーチリゾートに劣らない美しさを誇る海、自然、風土、食の魅力といった豊富な観光資源をいかに売り出し、「沖縄」を想起させるブランド形成を図るか、という点について活発な議論が繰り広げられました。



松山理事長「沖縄観光への提言」講演の様子



パネルディスカッションの様子